

# CMSC JOURNAL

Vol.14

## 新しい仲間も参加して、CMSC全国大会開催



2月21日(土)、CMSC全国大会が開かれた。これまでは何かのイベントに合わせて開催されていたのだが、「たまにはクルマ抜きで」という本部の呼び掛けで、東京の代々木会館に全13支部が集まった。

13支部というのは、これまでの11支部に加えて、CMSC仙台、CMSC埼玉が新設されたからで、仲間が増えるのは嬉しい限りである。外川一雄会長のあいさつのもと、86年の活動報告と86CMSCチャレンジカップの表彰があり、続いて87年の各支部の活動計画の発表があった。クラブ員は増える傾向にあり、ラリー、ダートラのほかジムカーナなども積極的に主催したいという支部が多かった。また、3シーズン目を迎えるミラージュカップに新設された東北シリーズに山形、仙台、岩手、埼玉、栃木、群馬など、地元の支部の参加が計画されている。



会の後半に、バリ〜ダカで日本人初の3位に入賞した篠塚建次郎さんの帰朝報告と記録フィルムの上映があった。10位入賞という目標を立てて、あまり無理をしなかったこと。長距離のラリーに減法強いクレバーなドライバー、ジャッキー・イクスをベースメーカーにして、前半はほとんど同じペースで走ったこと。チームシチズン夏木は11人のチームで、主催者が用意する飛行機で移動するエアアメリカニックの存在など、レースの裏話を淡々と語ってくれた。



外川CMSC会長から優勝カップを受ける帯広の西保さん。



第2位の青森、鶴ヶ谷さん(左)、右は三菱自工乗用車商品企画部の北根主査。

### 優勝！CMSC帯広、2位青森、3位群馬。 '86CMSCチャレンジカップ順位決定、表彰される。

'86CMSCチャレンジカップ

\*ポイントは支部の申告に基づく

	ポ イ ン ト				順位
	1～5月	6～8月	9～12月	計	
CMSC 帯広	165	42	37	244	1
札幌	0	0	0	0	
青森	38	127	39	204	2
岩手	0	0	0	0	
山形	39	56	18	113	5
福島	33	34	6	73	6
栃木	8	0	8	16	8
群馬	51	23	66	140	3
岐阜	21	0	29	50	7
島根	34	27	35	96	5
香川	34	0	82	116	4



3位の群馬、荒井さんには小さなカップと大きな副賞が...

# JUMP to CHAMP! 1987

新しい仲間も増えてますますの発展が期待誌上でご報告します。写真は全国大会に参

## CMSC 帯広



CMSC帯広から出席の西保明裕さん(左)と井馬隆光さん。

●会長 佐野光政 北海道帯広市東13条南4丁目 ハイツ瀬野6号 ☎0155-23-5612 ●事務局 青沼達也 北海道帯広市西3条南22丁目 喫茶MONK ☎0155-21-7202 ●活動予定 8月23日第3回トレランス杯CMSCダートトライアル道東シリーズ、11月1日CMSC帯広ダートトライアル道東シリーズを主催。

## CMSC 岩手



左から工藤守さん、高橋昌代さん、会長の佐々木学さん。

●会長 佐々木学 ●事務局 佐々木学 岩手県盛岡市厨川3丁目12-13 岩手三菱自動車販売 ☎0196-41-5551 ●活動予定 7月5日岩手県岩手郡東石町で岩手ダイヤモンドトライアルを主催する。

## CMSC 栃木



左は事務局の町田俊英さん、右は会長の松本珪典さん。

●会長 松本珪典 小山市南小林22-1 ☎0285-38-0372 ●事務局 町田俊英 小山市花垣町1-13-44 東北整機 ☎0285-25-0670 ●活動予定 5月10日スリーダイヤモンドトライアル、10月10-11日栃木県内で'87ダイヤスターラリーin栃木を主催。

## CMSC 札幌



左は事務局の清水勝一さん、右が小林清さん。

●会長 成田慎悟 札幌市豊平区清田2条1丁目 ☎011-883-8491 ●事務局 清水勝一 札幌市中央区南13条西221 喫茶ロリータ ☎011-551-9955 ●活動予定 3月にCMSC札幌総会とCMSC練習トライアル。練習はパイロンを立てて自由走行、タイムで順位を決める。

## CMSC 山形



左は事務局の佐藤正博さん、右は会長の小川日出生さん。

●会長 小川日出生 山形県村山市榎岡新町3-4-19村山ビジョン自動車整備工場 ☎0237-55-5610 ●事務局 佐藤正博 山形県天童市大字清池8 ☎0236-55-2082 ●活動予定 4月12日、'87 CMSCダートトライアル(JMRC山形ダートトライアル第2戦)を主催。6月、サーキットドライビングスクール。

## CMSC 群馬



前列左から会長の荒井信介さん、岩田安正さん、後列左から船津康一さん、高橋仕吉さん。

●会長 荒井信介 ●事務局 荒井信介 高崎市小八木町1660群馬三菱自販サービス部 ☎0273-61-2222 ●活動予定 5月17日群馬県吉井町でのCMSCトライアルin群馬を主催。元気よく走れるトライアルにしたい。月1回ミーティング。ミラージュカップ東北シリーズに参加する。

## CMSC 青森



前列左から柴田欣明さん、会長の鶴ヶ谷慶一さん、共存知事務局の館山正嗣さん、後列左から、大西康弘さん、神正信さん。

●会長 鶴ヶ谷慶一 青森県中津軽郡岩木町大字賀田字大浦64-1 ☎0172-82-2005 ●事務局 館山正嗣 青森県五所川原市栄町15-1 太洋自動車商会 ☎0173-35-3597 ●活動予定 11月15日のクラブ総会はCMSCウインターラリーin青森開催に向けてのミーティングを兼ねる。

## CMSC 福島



前列左から会長の菅野茂さん、菅野昭雄さん、後列左から和田嘉行さん、上泉晃祥さん。

●会長 菅野茂 福島市平野字八龍前2-1 カーメイト福島 ☎0245-42-7183 ●事務局 齊藤友栄 福島県安達郡安達町油木字道田23-2 福島三菱自販二本松営業所 ☎0243-23-5525 ●活動予定 毎週水曜日にCMSCミーティング。実際走行を繰り返し実施することで実を上げる。

## CMSC 岐阜



前列左から吉田尊重さん、会長の浅野博孝さん、後列左から弥川秀昭さん、本田辰吉さん。

●会長 浅野博孝 中津川市千旦林1599-29 ☎05736-8-2030 ●事務局 水野国幸 岐阜市竜田町4-11 岐阜三菱自動車販売業務課 ☎0582-45-6111 ●活動予定 秋頃に公式戦を実施する計画を立てている。春と秋にスキー場を借りてダートラ練習会を行なっている。

全国のCMSC支部。連絡先と今年の活動計画をした支部の代表です。

# 新CMSC誕生!

## CMSC仙台

1月20日JAF加盟クラブとしての正式認可があり、3月3日、12番目のCMSC支部「CMSC仙台」の発会式が行なわれた。会員は21名。「仙台にはラリーフィールドも多いし、サーキットも菅生、西仙台と2つある。モータースポーツ愛好家にとって恵まれた環境です。仙台でモータースポーツが盛んになるのは当然。クラブ活動は同じ趣味を通して話し合い励ましあう。これは生きていくうえでいちばん大切なことだと思う」と名誉顧問の塩沢誠一さん（仙台三菱自販代表取締役社長）があいさつ。

会員には2輪の愛好家も多く、4輪と並行してクラブ運営をしていく予定。ミラージュカップ東北シリーズ4戦にエントリーする。

●会長 今野保弘 仙台三菱自販サービス部長  
仙台市大和町4丁目6-12 ☎022-238-1347 ●事務局 佐藤政一 仙台三菱自販西多賀営業所サービス課 仙台市中倉2-23-17 ☎022-235-8858



前列中央でJAFの公認盾を手にしてるのが名誉顧問、塩沢誠一さん、後列顧問のすぐ後ろが会長の今野保弘さん。発会式で。

## CMSC埼玉

13番目の支部として名乗りを上げた「CMSC埼玉」は、やっとJAF加盟クラブとしての正式な認可がおりたところ。4月29日のミラージュカップ東北シリーズ第1戦へのエントリーを予定しており、クラブの発会式より前に実際の活動に入ってしまうようだ。

メンバーは現在24名。「クラブ運営について先輩クラブの方に教えていただきたいことが多々あります。」と、事務局の小沼仁さん。一日もはやくラリーやダートなどのイベントを主催できるよう、クラブとしての力をつけたいそうだが、今年はそんなに欲張らずに、出来るだけ多くのイベントに参加して、個人としても、またクラブとしても経験を積みたいとのことである。

●会長 中島信 埼玉三菱コルト自販代表取締役社長 ●事務局 小沼仁 埼玉三菱コルト自販販売部次長 埼玉県大宮市桜木町4-476 ☎0486-44-2522



前列、右から2人目が事務局の小沼仁さん。昼休みに埼玉三菱コルト自販のショールームに主なメンバーが集まってもらった。

## CMSC香川



立っているのが前会長で今年から顧問を務める田中昭男さん、その右が小野隆徳さん。

●会長 菅野仁司 香川県高松市伏石町171-7 ☎0878-67-8960 ●事務局 白井修 香川県高松市郷東町370-43 ☎0878-82-4335 ●活動予定 7月26日、香川スポーツランドで '87CMSCアストロトライアルを主催。

## CMSC島根



立っているのが会長の杉坂啓一さん、左隣りが祖田和安さん。

●会長 杉坂啓一 島根三菱自販松江西営業所長 ●事務局 国谷益雄 松江市西條島1-3-28島根三菱自販松江西営業所 ☎0852-26-1630 ●活動予定 8月16日 '87日本海ダートラチャンピオンシリーズ第6戦CMSC島根ダートトライアルを主催。昨年以上に面白い大会にしたい。

### ●CMSC主催イベントスケジュール 4月～8月

月 日	タ イ ト ル	主 催
4月12日	CMSCダートトライアル	CMSC山形
5月10日	スリーダイヤモンドトライアル	CMSC栃木
5月17日	CMSCトライアルin群馬	CMSC群馬
7月5日	岩手三菱ダイヤモンドトライアル	CMSC岩手
7月26日	CMSCアストロトライアル	CMSC香川
8月16日	CMSC島根ダートトライアル	CMSC島根
8月23日	トランス杯CMSCダートトライアル	CMSC帯広

## モータースポーツを通して、人の和を深めたい。

外川一雄 CMSC会長

今回このように全国のCMSC幹部が顔を合わせたのは、CMSC20数年の歴史のなかでも初めてのことでないかと、意義深く感じ喜んでます。

CMSCは第1回グランプリを契機にファクトリーチームとして誕生し、第2回グランプリで三菱ここにありという成果を上げました。それ以後各地でCMSCがポツポツ活動を始め、全国19カ所に広がった時代もあったのです。いままた活性化してきて、今年はCMSC埼玉、CMSC仙台と新しい兄弟がまた増えました。

CMSCも最初から華々しかったわけではなく、なかには走る車もなくて

皆さん非常に苦勞された時もありました。だけど人の和だけは絶対崩してくれるなよと、私は本当に皆さんにお願いして全国を回った覚えがあります。皆さんがそれに答えてくれて、いまこうして盛大な会を開けたことに、心から感謝申し上げたいと思います。

CMSCというのは、人生いろいろ遊びがあるなかでオレはモータースポーツがいちばん好きなんだと、モータースポーツの道に入り喜びを得、悲しみを、充実感を得る。そういう人たちが同好の士を得てクラブを作る。そのクラブも、やっぱりその人に似合うクルマがあるわけで、オレは三菱が似

合うんだということで、皆さん三菱を選んでいただいたと思うのです。全国に根を生やして、しかもアマチュア志向を貫き通してやってる組織は、我が国広しといえどもほかにはありません。クラブ全員を集めるとCMSCは日本一大きいんですね。

これをやって一文の得をする人もいないと思いますが、いつかモータースポーツをやってよかったなあと感じるに違いない。われわれはそういう人たちの人生での充実感、モータースポーツへの抱負に何らかのお手伝いをしたいと考えています。

(全国大会のあいさつから要約)

おや、こんにちは。どなたかと思ったら...

昨年スタッフセブンで活躍した奥山道子さんと、親しそうに話しているのはCMSC山形の小川日出生会長。3月15日、筑波サーキットのバドックでフォーカス。東北シリーズにエントリーする小手調べに12年ぶりに筑波を走ったとのこと。「20年もラリーをやっていると、サーキットでもラリーの走り方をしてしまっただめだね。もっと練習しなければ」と額の汗をぬぐっていた。



# '87全日本ラリー選手権第1戦 第18回DCCCS ウインターラリー 顛末記

2月14日(土)、15日(日)

レポート 館山正嗣 CMSC青森

もうオートスポーツ4月1日号などで、事件の顛末をみなさんご存知かと思う。自分たちもラリーをオーガナイズすることがあるのだが、こんどの事件はドライバーとしても、またオーガナイザーとしても、反省することが多かった。

大西くんがゼッケン1番で、ほくが2番。スタッドレスタイヤでも、雪の降り始めには強いはずだから、イケルとふんでいたのだ。チーム・アッスルのコルディアはセッティングもよく、サブミッションを上手に使えばかなりの戦力を発揮する。実際、予想通りの展開になった。後からスタートした連中は、踏み固められた雪がアイスバーンになって、悩まされたらしい。

「速かったのはコルディアだが」という小見出しを見ると、少しくやしい思いがする。浅間園のSSの後でチェックラインを越えたのだけれど、オフィ

シャルのクルマがどこに居るのか分からなくて、チェックカードを貰えなかったのだ。普通はスモールランプを点灯しているなど、選手にすぐ分かるような配慮がされているのだけれどね。

SSでも「あれっ!」と思うことがあった。ハイロンが立ててあるのだが、点灯しているものといないものがあったようだ。ようだというのは、全部点灯していたという人もいたからなのだけれど。まあ、後の祭りということ。



手前ゼッケン②は館山/永沢組、奥の①は大西/田口組。信州スポーツランドSSスタート前にて。

抗議書は提出しなかった。オーガナイザーの運営の苦勞がよく分かるからだ。もうひとつは、青森県人の内気な性格からだね。この事件から自分たちが今度レースをオーガナイズするときは、こうしようと思ったことがいくつかある。

まず、ドライバーの気持になってコースの設定をしようということ。岩木山周辺を使ったCMSCウインターラリーin青森でも、コースの設定には

気を使ったつもり。机上で設定したあと実際に走ってみる。ベテランばかりでなくビギナーにも走らせてみて、初めてそこを走る人にもすぐ分かる表示や指示をするようにしたいものだ。

次は、例外無しの原則主義を守りたい。そうすれば、現場での混乱はないはずだ。

そして、出場した選手から「楽しく走れました」と、御礼をいわれるようなラリーにね。

## CMSC帯広

第5回CMSC帯広コルト氷上トライアル '87年1月18日(日)  
道東氷上シリーズ第1戦

### 改造タイヤ部門で井馬ランサー総合2位

レポート 青沼達也

第5回コルト氷上トライアルは道東シリーズの第1戦として、さる1月18日、豊頃町佐々沼で開催された。360度ターン、タコツポフルターン、スラロームなどテクニカルな1.8kmのコースが作られ75台がエントリー。

ノーマルタイヤクラスは今年から1600ccで上下になったため、N1クラスに三菱車の参加はなし。N2クラスにもコルディアのエントリーがなかったのが井馬ランサーの8位が最高であった。

しかし、改造タイヤ部門では井馬ランサーが総合2位、ただ1台B車両で参加した富樫ランサーが、改造車をしりぬに総合4位と大健闘した。



三菱賞1位になった井馬隆光選手(左)、同2位の加藤由記選手(右)。



改造タイヤ部門R IIクラスで総合2位になった井馬隆光選手のMONK小野寺ランサーT。

## CMSC香川

'87CMSCトリアル・イン香川  
'87年2月15日(日)

### 快走、好評で、無事終了

レポート 白井修

当日は雨こそ降らなかったものの、曇り空で底冷えのするというコンディションだった。参加45台が香川スポーツランドに集合。ベテランよりもフレッシュマンが多く、大会開催の目的は叶ったと思う。早朝8時30分のスタートだったが、駐車場がいっぱいになるほどのギャラリーの観戦もあり、出場選手のなかにはリキミが目立つ人もいた。

三菱車のエントリーは藤原政彦のランサーT1台で、C2クラスで優勝。副賞のラリーアートロフィーとブルゾンを手に入れた「ニコリ」の彼だが、C2クラスは参加車が2台だけであったことを付け加えておこう。7月26日には「'87CMSCアストロトリアル」を主催する予定で80台以上の参加があると期待している。



C2クラスで優勝した藤原政彦のランサーターボ。エントリーの少ないところを狙うのも作戦のうちか。